

国内の見学者が絶えない、進化する製紙工場の秘密を大公開！

100年企業のすごすぎる 製紙工場

2022年8月23日発行

株式会社あさ出版(代表取締役:田賀井弘毅、所在地:東京都豊島区)は里和 永一著『100年企業の すごすぎる製紙工場』を2022年8月23日(火)に刊行いたします。

日本一汚い工場が究極のエコ工場に変わったワケ

国内の見学者が絶えない、進化する製紙工場の秘密とは!?

今年で創業100年を迎える**鶴見製紙**(埼玉県川口市)。かつて「日本一汚い製紙工場」と言われた同社がいかにしてクリーンであり、エコであり、かつ製紙業界ではトップクラスと言われるIT化を成し遂げたのか。100年の歩みを振り返りながら、人にと環境にやさしく、絶えまなく進化を続ける同社の取り組みを紹介します。

タイトル:100年企業の すごすぎる製紙工場

ページ数:198ページ

著者:里和 永一

価格:1,650円(10%税込)

発行日:2022年8月23日

ISBN:978-4-86667-397-4

【目次】

- 第1章 日本一汚い工場が究極のエコ工場に変わったワケ
- 第2章 「全社参加型経営」で会社を変える
- 第3章 「人材戦略」が会社を成長させる
- 第4章 人がどんどん成長するしくみ
- 第5章 創業100年でもまだまだ進化する！

【著者プロフィール】



里和永一(さとわ えいいち)

1922年創業の鶴見製紙の3代目社長。今年100周年を迎える鶴見製紙は、埼玉県で再生紙トイレトペーパー製造と機密書類溶解を事業としている企業で、地球の美しい緑と水を次世代に残すため、常に最新の設備と古紙リサイクル技術で高品質の再生紙100%のトイレトペーパーを提供している。3代目就任当初は日本一汚い製紙工場とまで言われた鶴見製紙を環境整備やIT化などの経営改革で立て直し、クリーンでエコな製紙会社へと変貌させた。



日本一汚い工場がピカピカの工場に！



徹底したIT化や整理整頓で工場見学者が後を絶たない！



書評・著者インタビュー等のご検討をいただければ幸いです。情報掲載、画像提供の問い合わせ
古垣(フルガキ)TEL:03-3983-3225 090-4424-6911 furugaki@asa21.com
株式会社あさ出版 東京都豊島区南池袋2-9-9 第一池袋ホワイトビル6階